

2010年度総会を実施！

5月9日(日)14:00～ あしすと春日部 講習質

13クラブ、33名の方々が参加してくださいました。昨年の活動を振り返り、今年1年間の活動計画を確認しました。今後も、希望者全員の入室を実現する事と、保育内容の充実に力を入れていきます。

70名を超えるクラブでは分割による保育がスタートしています。人数が少なくなることによって「一人一人に目が行き届くようになった」との声も聞かれます。しかし、まだ設備が不十分なところもあり、必要なものは早く確保して頂く様に訴えていきたいと思っています。それぞれのクラブで、子ども達の生活がどうなっているか、父母も指導員と一緒に考えながら、一步一步、改善して行きましょう。

総会議事録を、各クラブに配布していますので、ご覧下さい。

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会
ホームページ <http://gakudou.kids.coocan.jp/>
事務局 090-3312-5682 kadoi@ltj.co.jp 土井

下浦忠治先生の講演

「放課後の生活を保障するとは」

総会終了後、品川区などで長年指導員を経験され、現在は日本社会事業大学大学院講師の下浦忠治先生による講演会が行なわれました。

学童保育の役割とその特徴、指導員に必要なとされる責務など、実例を挙げながらのわかり易いお話でした。「『行きたくない』という子どもが1人でもいてはいけない」という言葉が大変印象的でした。

以下は、参加者の感想です。

指導員の方々はたいへんだらうなと思います。学童保育や指導員に対し、もっと良い対応をしていただけるようになると良いなと思います。指導員を経験され、現場の姿(体験談を含む)を知っているからこそのお話は、熱く伝わる所がありました。第2の家庭としての学童は、指導員の思いでずい分違ってくるのかなとも思います。

もっと沢山のお父さん、お母さんが下浦先生のお話を聞ける場があればいいと思いました。

下浦先生の講演全文を、近日中に各クラブに1部ずつ配布する予定です。当日出席できなかった方も、ぜひ文書でご覧ください。

